■イベント公示

2026 アクセスディンギー全日本選手権大会
2026 年 7 月 19 日（日）～2026 年 7 月 20 日（月）

■主催

一般社団法人セーラビリティ大阪

■共同主催

日本ハンザクラス協会
NPO 法人大阪北港ヨットクラブ

■開催事業

アクセスディンギー競技会

■協力

大阪市舞洲障がい者スポーツセンター
NPO 法人大阪北港ヨットクラブ
北港ディンギークラブ
日本ハンザクラス協会

■助成

独立行政法人日本スポーツ振興センター　基金助成

■協賛

大阪北港マリーナ、マジックマリンジャパン

スポーツ振興基金
独立行政法人日本スポーツ振興センター

【レース公示】

1. 競技種目
   ①2.3 ダブルス：二人乗り
   ②2.3 シングル：１名もしくは合計体重が９５ｋｇ 未満の２名
   ③303 シングル：１名もしくは合計体重が９５ｋｇ 未満の２名
   ④303 ダブルス：二人乗り
   ※スピン及びこれに類するセールは使用しない。

2. 使用艇
   アクセスディンギー２．３ OP アクセス 2.3
   アクセスディンギー３０３

3. 適用規則
   I. ヨット競技
   (1) 本大会は「セーリング競技規則」（以下 RRS）に定義された規則を適用する。
   (2) 本大会は特別ルールとしてオンザウォータージャッジを採用します。

4. 広告
   主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがある。

5. 参加資格
   ・日本セーリング連盟会員であること
   ・各地セーラビリティで開催する予選を通過したもの
   ・主催者および日本ハンザクラス協会の推薦するもの

6. クラス
   実行委員会が参加クラスを決定する。
   アクセスディンギー２．３ (OP アクセス 2.3 を含む)
   ・ディビジョン１（１人乗）
   ・ディビジョン２（２人乗）　　障害者同乗の事
   ・ディビジョン４（２人乗）

   アクセスディンギー303
   ・ディビジョン３（１人乗）
   ・ディビジョン４（２人乗）　　障害者同乗の事

7. 参加料等及び参加申し込み方法等
   (1) 大会参加費用

イ)	健常者	2,000 円
ロ)	障がい者	無料
ハ)	65 歳以上、17 歳未満	無料

   (2) 傷害保険代　 300 円（実費支払いください）

   (3) 参加料の支払い方法
   支払い方法については当日現金にて支払うこととする。

   (4) 申込期限
   大会開催日の指定期日までにエントリーフォームからエントリーし、**当日受付時**ま

でに現金支払いを完了するものとする。

8. スケジュール

7月19日
08：30 大会受付
09：00 開会式・艇長会議
10：00 第一レーススタート
17：00 終了
7月20日
08：30 大会受付
09：00 艇長会議
10：00 第一レーススタート
17：00 表彰式

9. 開催場所
大阪北港マリーナ

10. 実行委員会事務局
大阪市此花区常吉２－１３－１８ 大阪北港マリーナ内
TEL 06-4400-5194 FAX 06-6583-2889
レース事務局 ホームページ
E-mail sailabilityosaka@gmail.com

11. エキップメント
事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

12. 競技指示書
帆走指示書は大会当日に陸上本部の公式掲示板に掲示する。

13. レースエリア・コース

レースコース・エリアは大会当日に陸上本部の公式掲示板に掲示する。

14. 表彰
入賞者第1位から3位まで、主催者の表彰状を授与する。

15. 賞
入賞者第1位から3位まで、主催者から副賞が授与されます。

16. 安全管理規定
(1) すべての競技者は個人用浮揚用具（ライフジャケット）および主催者が用意したビブスを着用しなければならない。この項は第4章前文及び規則40を変更している。
(2) レース委員会または審判は、レース艇が競技不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命じることができる。ただし、救済の根拠とはならない。

17. ルールの厳守と責任・安全管理義務
(1) すべての競技者は本大会競技規則、水上における交通規則、主催者運営委員の発する案内、指示および注意・警告・命令を厳守しなければならない。

(2) すべての競技者は本大会が海上・施設・自然環境を利用して開催されていることをよく理解し、主催者および大会関係者による案内・注意・指示などの有無にかかわらず安全を確保できる注意を払いながら競技を遂行しなければならない。
(3) すべての競技者は自己の責任において体調を維持し、安全管理を怠らず競技を遂行しなければならない。
(4) すべての競技者は良識あるスポーツマンとしてフェアプレイの精神を持って行動することを要求され、危険行為や大会運営に支障が起こるような言動や行動は慎まなければならない。
(5) すべての競技者は本大会環境を十分に把握し能力に応じたペースを守り、他の競技者・競技者以外の周辺航行船舶との接触を避ける十分な間隔を保ち競技を遂行しなければならない。

18. その他規定
(1) 競技者は競技中に援助を必要とする場合は「競技を中止して、両手を頭の上で振り救援を求める」ことで統一する。
(2) 自ら棄権する競技者は大会関係者にその旨を知らせ、速やかに競技コースから退去しなければならない。
(3) 主催者運営委員から競技の中止を命じられた競技者は、速やかに指示に従って競技コースから退去しなければならない。
(4) 主催者が競技中における中止を決定した場合は、監視員より水上において通知されるので、競技者は速やかにその指示に従わなければならない。
(5) 競技者は、個人の責任において事前に競技海面及び競技環境を把握することができる。尚、視察に際しては、大会の規則や監視体制がなされていないことを理解し、個人の責任において十分な注意が必要である。
(6) 主催者は、天候悪化・事故等により大会の安全確保ができないと判断した場合は、競技開始以前あるいは競技中においても競技中止を決定する。その場合競技者は大会関係者の指示に従い行動しまけれればならない。天候コンディションで中止の場合も参加費は返納することはできない。

19. 責任の否認
この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。主催団体は、大会の前後・期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

20. その他、注意事項
(1) 天候コンディション等により中止となった場合でも、参加料の返還はしないものとする。
(2) 当日、気象警報などが出た場合は中止とする。
(3) 必ずスタッフの指示に従うこと。
(4) 競技に参加するための道具は各自用意すること。
(5) 自分の体力と当日の体調を確認し、各自の判断にて出場すること。
(6) 浮力体を必ず各自用意をしておくこと。
(7) 近隣での無断駐車はしないこと。
(8) ごみを投棄しないこと。

21. 承諾事項
参加申込に際しては、大会開催会場の利用規約を承諾するものとする。また、個人情報の取り扱い、写真等の取り扱いについても上記利用規約記載の通りとし、参加者はそれを承諾する。
また、選手の氏名、所属、順位等については、各種メディア等に掲載する場合があることを参加者は承諾する。